

教育委員会定例会議事録

令和3年11月16日 午後2時00分 開会

出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	戸 苺 恵理子
委 員	菅 沼 由貴子
委 員	渡 辺 時 行
委 員	山 田 清 志

説明のための出席者

教育部長	前 田 清 彦
教育部次長	高 橋 純 司
教育部次長兼学校教育課長	山 本 一 之
教育部次長兼中央図書館長	尾 崎 浩 司
庶務課長	酒 井 保 吏
生涯学習課長	林 弘 之
スポーツ課長	梅 野 忠 彦
学校給食課長	林 俊 光
中央図書館主幹	中 西 明

教育長が指定した事務局職員

主 事	近 藤 邦 宏
主 事	森 下 徹

議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 第34号議案 令和3年度12月補正予算について（当日議事は非公開）
- 第3 第35号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第4 その他報告 令和4年度教育委員会予算見積書について（非公開）
- 第5 その他報告 第3期豊川市教育振興基本計画（案）について
- 第6 その他報告 豊川市図書館基本計画（案）について

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。始めに、日程第1、「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、菅沼・渡辺 両委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

「高本教育長」 次に、日程第2、第34号議案「令和3年度12月補正予算について」を議題といたしますが、本案は12月市議会で上程される案件であり、未だ公になっていないものであることから議事を非公開とし、また次の、日程第3、第35号議案「教職員の任用について」も、職員の人事に関する案件、さらに、日程第4その他報告「令和4年度教育委員会予算見積書について」も、今後、調整、検討を要する意思形成過程の案件であるため、この3つの審議を非公開として、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、日程第2から第4までは非公開とします。それでは、第34号議案「令和3年度12月補正予算について」、事務局から説明をお願いします。

(以下、当日議事は非公開)

「酒井庶務課長」「山本教育部次長」「梅野スポーツ課長」「林学校給食課長」 第34号議案「令和3年度12月補正予算について」を資料に基づき説明。

(庶務課：移動式階段昇降機購入費)

(学校教育課：修学旅行キャンセル料等支援事業費補助)

(スポーツ課：2021トヨカワシティマラソン大会中止に伴う予算減額、体育施設営繕工事費等の追加)

(学校給食課：学校給食センターボイラー更新費用)

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「渡辺委員」 庶務課に伺います。現在、対象者が階段を移動する際に補助者3名で対応しているとのことですが、この昇降機を導入することでどのようになりますか。

「酒井庶務課長」 昇降機の操作のため、必ず1名は必要となりますが、これまでのように3名で対応する必要はなくなります。なお、この3名のうち1名は保護者です。昇降機導入後も保護者は付き添われるかもしれませんが、対象者を車いすごと運ぶことに協力いただくということはありません。

「菅沼委員」 パンフレットを拝見すると車いすの方が利用されているようですが、この昇降機は寝た状態でも使用可能ですか。

「酒井庶務課長」 ストレッチャー型の車いすでも利用可能です。なお、対象校において事前に動作テストを行ったところ、音や振動が多少ありますので、少し怖がって緊張していた生徒もいました。ただし、慣れてくれば解消されると考えています。

「菅沼委員」 対象者が卒業した後、この昇降機はどうなりますか。

「酒井庶務課長」 昇降機の作りが、その学校での使用に特化したものというわけではないので、他の学校、あるいは他の公共施設で利用していくことも可能です。な

お、機械であり、安全を確保しなければならないので、毎年の保守点検費用や、今後1年おきにベルトやバッテリーを交換する費用が25万円程度必要となる予定です。

「戸荻委員」 このような階段昇降機について、他の学校や公共施設で設置されているところはあるですか。

「酒井庶務課長」 学校施設では初めての設置となります。エレベーターを設置できれば良いのですが、大規模工事となりますので、工事の期間や費用面から難しいところではあります。

「高本教育長」 社会福祉協議会があるウィズ豊川はエレベーターだったでしょうか。

「高橋教育部次長」 ウィズ豊川はエレベーターです。市内公共施設では、勤労福祉会館のホール階段部分に備え付け式の階段昇降機が設置されています。

「高本教育長」 昇降機はどれくらいのスピードで動きますか。

「酒井庶務課長」 昇降機は安全な速度でゆっくりとしたスピードで動きます。そのため、早さだけならば人力のほうが早いと思います。

「山田委員」 学校教育課に伺います。修学旅行のキャンセル費用に対する補助とのことですが、内容について教えてください。

「山本教育部次長」 今回補正予算に計上した費用としては、コロナを受けて修学旅行の日程や行き先を変更したことにより旅行会社から請求のあった費用を補助するものです。変更後の旅行費用については保護者負担となりますが、変更することにより旅行会社から請求がなされ、臨時的に発生した企画変更料について、公費負担するというものです。企画変更料を旅行会社が負担するという申し出もあり、多くの学校では発生しませんが、旅行日程を2度変更したり、相手方の旅行会社が小規模で負担が難しいということにより、今回請求のあった2校分について補正予算を計上しています。

「高本教育長」 他にありませんか。無ければ採決を行います。本案は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認めます。日程第2、第34号議案「令和3年度12月補正予算について」は原案のとおり可決いたしました。

「高本教育長」 非公開で続けます。日程第3、第35号議案「職員の任用について」事務局から説明をお願いします。

「山本教育部次長」 第35号議案「職員の任用について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

(以下、議事内容は人事情報に関わるため議事を非公開)

「高本教育長」 非公開案件としては最後になります。日程第4、その他報告「令和4年度教育委員会予算見積書」について事務局から説明をお願いします。

「前田教育部長」 その他報告「令和4年度教育委員会予算見積書について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

(以下、議事内容は意思形成過程の案件であるため議事を非公開)

「高本教育長」 続いて日程第5、その他報告「第3期豊川市教育振興基本計画（案）について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

「酒井庶務課長」 その他報告「第3期豊川市教育振興基本計画（案）について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 先日開催された総合教育会議でも議題となった案件となります。この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「山田委員」 学校教育課の日本語指導助手と学級運営支援員の目標値について伺います。総合教育会議の時点では、それぞれ令和7年度の目標値とする人数を19人、104人としていましたが、今回は12人、94人と下方修正したとのこと。この背景を教えてください。

「前田教育部長」 計画の目標値については、総合計画実施計画との整合性も確認しています。この2つの事業については、これまで学校教育課の希望値を記載していましたが、実施計画で示されている3年後の想定数値と照らし合わせると、大きく乖離していることがわかりました。そこで、計画に記載した全体的な数値目標について、現実的な目標値としたところ、結果として下方修正となったものです。

「高本教育長」 達成できそうもない目標を掲げるよりも、現実味のある数値目標とし、それに向かって頑張るとのことです。先の総合教育会議でも多くの議論がなされましたが、今後の予定について教えてください。

「酒井庶務課長」 本日の資料は総合教育会議の時点から変更があった個所を見え消しにしていますので、それを外したうえで議会に報告し、その後パブリックコメントで意見の募集を行う予定です。

「高本教育長」 他にご質問等がなければ、その他報告「第3期豊川市教育振興基本

計画（案）について」の報告は以上とさせていただきます。

「高本教育長」 続いて日程第6、その他報告「豊川市図書館基本計画（案）について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

「中西中央図書館主幹」 その他報告「豊川市図書館基本計画（案）について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「菅沼委員」 目標値について伺います。市民1人当たりの図書等貸出冊数ですが、令和12年度の目標値を7.1冊としています。先ほどの教育振興基本計画において、令和7年度の目標値も7.1冊ということでしたので、5年後も同じ目標値となっています。これはどのような背景によるものですか。

「中西中央図書館主幹」 この目標値は、過去の実績値を踏まえて設定したものとなります。コロナの影響がなかった直近5年間の実績値が6.9冊～7.1冊でした。市民1人当たりの図書等貸出冊数ということで、人口減少の影響を受ける数値であり、さらに今後需要の高まりが予想される電子書籍の影響も受ける数値だと考えています。そのため、書籍の充実等を図りながら過去最大値である7.1冊をキープすることを目標に設定したものとなります。

「尾崎教育部次長」 補足となりますが、市民1人当たりの平均冊数となりますので、人口18万人の本市で、この数値を1冊増やそうとすると18万冊増やす必要があります。これはさすがに現実的ではないという判断をしました。過去には平均5.0冊という年度もありましたので、そこから比較すると、この7.1冊というのは非常に大きな目標値となります。さらに、最近ではコロナを受けた臨時休館の影響もあり、貸出冊数の減少が見込まれます。この数値目標は、コロナ前に戻そうといった数値目標でもあります。なお、7.1冊という数値が全国的にみるとどうかというところですが、人口が10万～20万人の都市の中では、平均よりも高い数値であり、市議会においても悪い数値ではないという意見をいただいています。全国平均値と比較すると、およそ1.3倍程度となりますので、低い数値目標というわけではありません。

「渡辺委員」 施策の方向（2）子ども読書活動の支援において、①マンガ・ラノベコーナーの拡充等という表現が出てきます。ライトノベルについては、説明書きがありますが、この「ライトノベル」という表現と、タイトルで用いた「ラノベ」という表現が結びつかない方もいるのではないかと思います。この計画を様々な年代の方が見るかもしれないので、ライトノベルの説明書きの欄に、「ライトノベルと簡略化したのがラノベ」というようなニュアンスの説明書きを加えたらどうかと思います。

「尾崎教育部次長」 修正させていただきます。

「高本教育長」 この計画も、これからパブリックコメントに入るとのことです。他にご質問等がなければ、その他報告「豊川市図書館基本計画（案）について」の報告は以上とさせていただきます。

「高本教育長」 本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会は閉会といたします。

（午後4時15分 閉会）

この議事録は真正であることを認め、ここに署名する。

教 育 委 員

教 育 委 員